

該当箇所	誤	正
204 ページ 1 商標登録の要件 (3) 商標登録を受けられない商標 ⑤他人の業務にかかる商品等と 混同を生じるおそれがある商標 (商4条1項 15 号) 4行目	そうでなくともX社の子会社の商品であると誤認する場合などが、これに該当するといえます。	そうでなくともX社の子会社の商品であると混同する場合などが、これに該当するといえます。
243 ページ 4 侵害することが明らかな場合 の対応 (4) その他の取消審判 ①商標権者による登録商標の 不正使用 下から4行目	商標権者が故意に登録商標と類似する範囲において商標を使用し、これによって、商品の品質に混同等を生じているような場合は、	商標権者が故意に登録商標と類似する範囲において商標を使用し、これによって、商品の品質に誤認等を生じているような場合は、
355 ページ 2 不正競争行為とは (1) 周知表示混同惹起行為 下から9行目から	そして、「混同」とは、商品等の出所が同一または営業主 体が同一であると認識させるのみならず、両者間に親子会 社関係のような、なんらかの経済的関係があると誤認させ る行為も含まれます。	そして、「混同」とは、商品等の出所が同一または営業主 体が同一であると混同させるのみならず、両者間に親子会 社関係のような、なんらかの経済的関係があると混同させ る行為も含まれます。
365 ページ 3 限定提供データ不正取得等 行為 2行目	電磁的方法(電磁的方法、磁気的方法その他人の知覚に よっては認識することができない方法)により…	電磁的方法(電子的方法、磁気的方法その他人の知覚に よっては認識することができない方法)により…